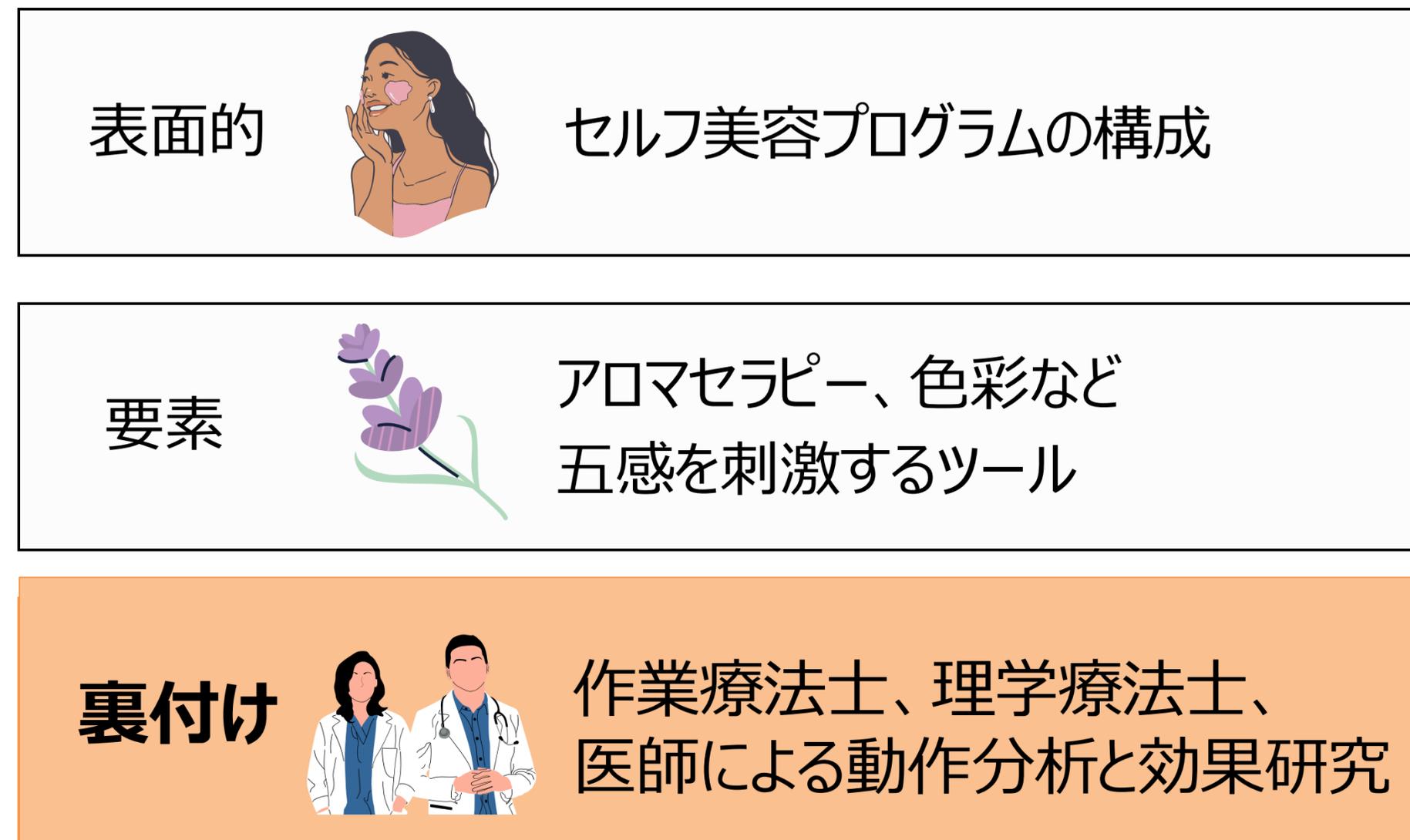




取り組む課題

超高齢化社会における 高齢者の健康寿命延伸

開発したセルフ美容プログラムの効果研究と検証



実証実験による 効果検証



期間中
350名以上の
高齢者に実施

1. 日常生活の動作を維持するために有効なプログラム

足や腕の動作がスムーズに
指先まで動かすことで自律神経調整や認知機能の維持・向上にも◎

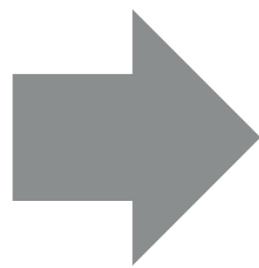
発語量が**37%増加**、会話のスピードにも変化 ※認知症発症者を対象としたテストより

2. 情動の安定につながる

参加前

60%

拒否反応、
興味ない、
攻撃的な態度

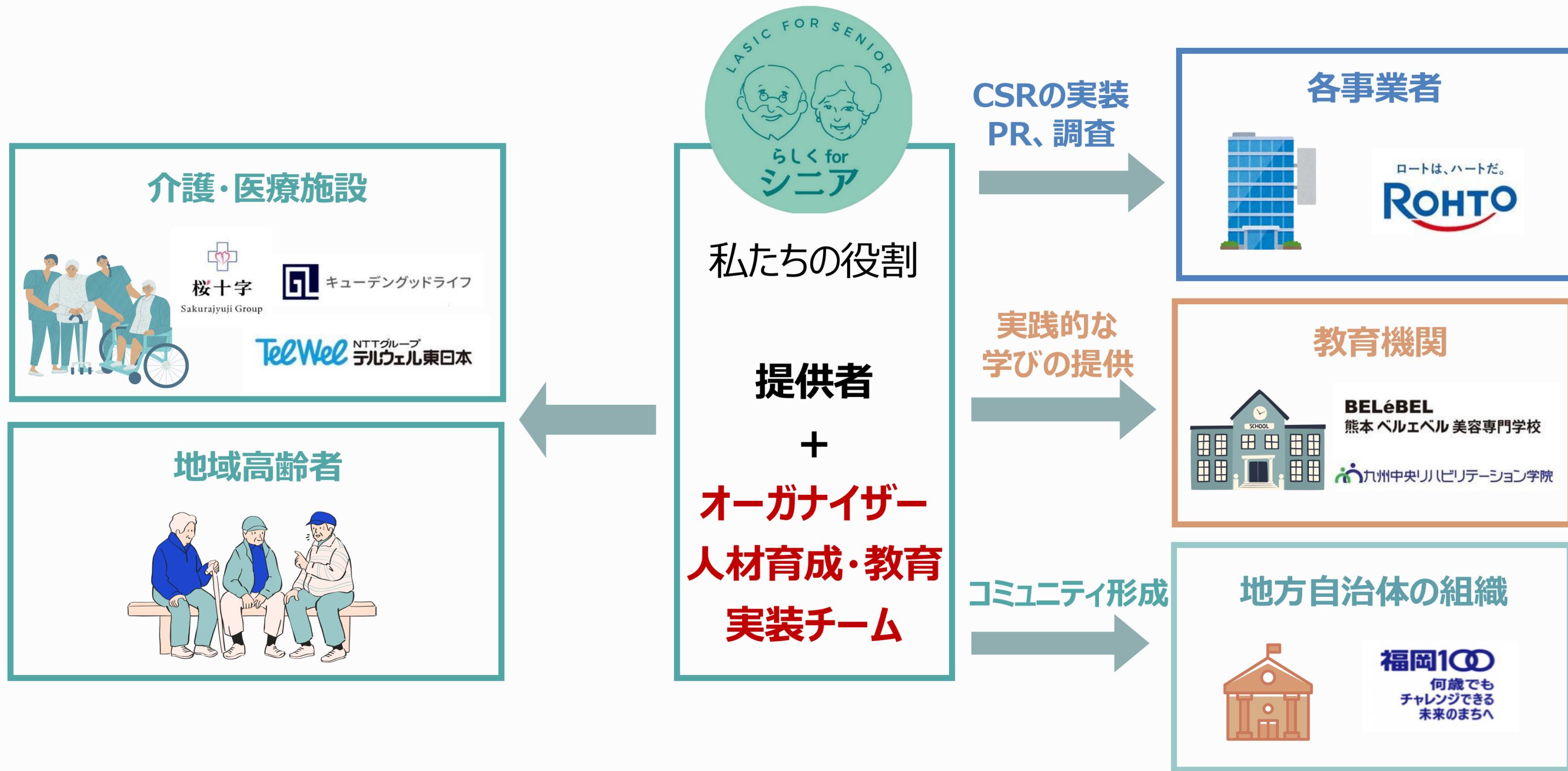


参加後

85%

前向き、
興味がわく、
穏やかな対応

社会での役割



今後の展開と取り組み



1. 特定の効果に焦点を当てた効果の検証



2. 高齢者の継続をサポートするサービス構築

3. 企業や教育機関との連携強化